



Kanton Bern
Canton de Berne

hallo-bern.ch
salut-berne.ch

Kanton Bern

概略

政治システム

宗教

余暇

hallo-bern.ch

あたらしい町で生活をはじめるための便利情報
Kanton Bern



概略

ベルン州はスイス連邦に26ある州の一つで、人口で見ると2番目に大きな州です。ドイツ語圏とフランス語圏の架け橋となっているのが、ベルン州の特徴です。

基本情報

ベルン州の人口は100万人を超え、人口の16パーセントが外国籍保有者です。面積約6千平方キロメートルの州内は346の地方自治体[Gemeinden|Communes]

(Gemeinden|Communes)に分かれています。州都はベルン市、公用語はドイツ語とフランス語。バイリンガルであることは特殊で、非常に重要視されています。

歴史

ベルン州は800年以上の歴史があります。ベルン市は1191年に設立、その後、急速に拡大していきました。1798年、フランス革命軍の侵攻により、旧ベルンは滅亡しました。1831年には民主主義が台頭しはじめ、新憲法によってはじめて統一された法律ができました。1848年、ベルンがスイスの首都に選定。1979年、ベルン州を離脱した3つの行政区からジュラ州が誕生しました。

風習と伝統

ベルン州には、地域や自治体ごとに異なる文化や風習があります。歴史的に裏付けられた多様性により、州「共通」の風習は存在しません。

エメンタール地方では、シーランド地方とは異なるお祭りがあり、ベルナーオーバーランド地方では、ベルナージュラ地方やミッテルラント地方とは異なる習慣が培われています。

どの地方にもそれぞれの特徴があります。ベルン州には現在まで継承されている伝統文化に関するリストと、専用の検索エンジンがあります。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-bern.ch/ja/canton-of-bern/brief-portrait



政治システム

スイスの政治体制は、連邦、州、地方自治体の三層に分けられています。国民は国民投票により政策の制定に関わることができます。

スイス連邦

スイス連邦は1848年に建国されました。主都はベルン。民族、言語、宗教、どれをとっても国家で統一されているものではありません。異なる文化が自由意志により集まって築かれた国なので「自由意志の国」[Willensnation | Nation par volonté] (Willensnation | Nation par volonté) とよばれています。外交においてはスイスは中立国です。

連邦制

スイスでは州と地方自治体に大きな権限があたえられています。政治と立法に関する権限が、連邦、州、地方自治体に分権されており[Subsidiaritätsprinzip | principe de subsidiarité] (Subsidiaritätsprinzip | principe de subsidiarité)、これは連邦制[Föderalismus | Fédéralisme] (Föderalismus | Fédéralisme) とよばれています。スイス連邦は26の州と2000以上の地方自治体によって成り立っています。ベルン州には独自の憲法、政府、議会、裁判所があります。国レベルの課題の多くは、州および地方自治体に権限が委ねられます。したがって、学校制度などは州ごとに異なります。連邦法はスイス全国に適用されますが、州法は該当の州のみで有効です。地方自治体も独自の規則を定めることができます。連邦、州、地方自治体は税金を徴収することで機能しています。

権力分立

スイスでは権力の集中を防ぐため三権分立制をとっており、連邦と州レベルの双方において、立法（法を定める権限）、行政（法を実行する権限）、司法（裁判の権限）の三権を分立させています。ベルン州では以下の機関がこれらの任務についています。

- 立法機関：大議会（160議席、有権者の投票で4年に一度選出）フランス語圏のベルナージュラ行政区に12議席
- 行政機関：州政府（7議席、有権者の投票で4年に一度選出）ベルナージュラ行政区に1議席
- 司法機関：各行政地区、州レベルの裁判所

地方自治体にも立法（タウンミーティングまたは議会）と行政機関（市会または地方自治体集会）があります。連邦の立法議会は国民議会（下院）と全州議会（上院）の二院制となっています。連邦内閣（7議席）はブンドスラットとよばれています。連邦の裁判所もいくつかに分かれており、例えば、連邦裁判所は最高裁判機関として、州の裁判所の判決に対して再審理を行うことができます。



国民の権利

スイス国民は国民投票および選挙権を有し、連邦、州、地方自治体の議員候補に投票、または自分で立候補することができます。さらに、国民投票により、連邦、州、地方自治体の全てのレベルの政策を決定することができます（直接民主制）。また、イニシアチブによって国民は国民投票の議題を提案することもできます。ベルン州に住む外国人には国民投票および選挙権はありませんが、政治活動や問題提起をする方法は以下のようにたくさんあります。

- 政党、組織、クラブ団体に参加。
- 委員会などに参加
- 請願書の提出
- 手紙の投書やインターネットフォーラムの設立

ベルン市の移民フォーラムなど、移民の政治参加のためのフォーラムがある地方自治体もあります

基本的な権利

スイスの法律は連邦憲法に則っています。連邦憲法の中で最も重要な項目の一つとして、欧州人権条約[EMRK | CEDH]（EMRK | CEDH）に基づいた基本的人権が挙げられます。これにより人間的な生活（生きる権利、緊急時に援助を受ける権利など）が保障され、国家的暴力に脅かされる個人や、少数派グループが抑圧されぬよう保護されます。在留資格や国籍を問わずすべての人が、出身、性別、肌の色、年齢、言語、宗教、性的指向、身体的・精神的・心理的制約による差別から保護されています。ベルン州では、人種差別の被害者に対し、無料で援助、相談に応じています。差別被害を受けた場合は、インテグレーション窓口および専門窓口 (gggfon および RBS)にご相談ください。スイスには宗教、表現、報道の自由があります。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-bern.ch/ja/canton-of-bern/political-system



宗教

歴史的にみるとスイスはキリスト教の国です。しかし、今日、スイスにはさまざまな宗教を背景にもつ人々が住んでおり、人口の多くがどの宗教にも属していません。宗教の自由は保障され、公立の学校は宗教に関して中立的な立場をとっています。

宗教と国家

歴史的にみると、スイスはキリスト教によりかたちづくられてきました。政治と宗教の関係を決定するのは州の権限です。ベルン州も含め、ほとんどのドイツ語圏州では、キリスト教会を公の機関（公立教会）とみなしています。つまり、教会は、会員からの税の徴収など、いくつかの公的権利を有しています。ベルン州では、ローマカソリック、プロテスタントおよびキリスト・カソリック教会が公立教会として認定されています。ベルンとビールのユダヤ人コミュニティは1997年に公の認定をうけました。

アールガウ州の宗教コミュニティ

ベルン州には、公式認定をうけた宗教会（公立教会）の他にもたくさんの異なる宗教コミュニティがあります。多くはキリスト教信者ですが、近年、イスラム教信者の人口も増えていきます。また、人口の約4人に1人は、自分はどの宗教にも属していない、と答えています。

宗教の自由

スイスの憲法は宗教の自由を保障しています。すべての人が、宗教を持ち、宗教について表現し、布教活動をする権利を有していますが、宗教団体への加入や宗教イベントへの参加を強制することは認められません。宗教儀式や祭事のための集会は自由です。宗教や信仰によって差別されるようなことがあってはなりません。

宗教と学校

義務教育学校は宗教に関して中立です。これは、宗教に関する授業がない、という意味ではありません。宗教教育は、公立教会による教育と、学校で行う「道徳、宗教、コミュニティ」の授業の二つに分けられています。「道徳、宗教、コミュニティ」の時間には、すべての人間に関わる宗教、道徳をテーマとしたディスカッションを行います。公立教会での授業は自由参加です。その他の宗教の場合は、各宗教機関が校外授業を行っていることがあります。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-bern.ch/ja/canton-of-bern/religion



余暇

ベルン州には余暇を楽しく過ごす環境が整っています。特に地域でのクラブ活動は、さまざまな人との交流を深めるという点で、有意義でしょう。

クラブ活動

ベルン州には、さまざまな種類のクラブがあり、住民の多くがそのどれかに属しています。小さな自治体でもスポーツ系、文科系のクラブがあり、地元の人と知り合う絶好の機会です。自由に入会できるものがほとんどです。詳細は、お住まいの地方自治体ウェブサイトをご覧ください。

青少年・子ども向けの企画

ベルン州には、同年代の青少年の交流をはかるための施設や催しがあります。多くの地方自治体には自由に利用できる集会所があり、様々なレクリエーション企画を催しています。これらには指導員がつき、青少年がアイデアを持ち込んだり、自分でイベントを企画することもできます。参加費は無料の場合がほとんどです。青少年グループは、同年代の仲間と一緒に計画をたて、自然の中で体を動かすよい機会です。クラブ、地方自治体、教会などが運営しており、誰でも参加できます。詳細はお住まいの地方自治体にお問い合わせください。

観光と文化

ベルン州には数多くの観光名所があり、豊かな文化が息づいています。その風景は、小さな町、城、昔ながらの農家などが特徴的で、サイクリングコースもたくさんあります。パウル・クレーセンターやベルン美術館など、博物館、美術館もたくさんあります。ベルン州観光協会「Made in Bern」「Made in Bern」では、旅行やイベントの情報を提供しています。最新の文化情報は、地元の新聞にも掲載されています。

ボランティア活動

ボランティアとは人道支援や環境保全など社会貢献を目的とした無償の活動です。スイスでは昔からボランティアが盛んで、その多くはクラブ活動を通して行われています。クラブ活動に参加することで、文化、スポーツだけではなく、社会問題、教養、動物・環境保護、健康などさまざまなテーマにふれることができます。ボランティアについての情報、申込は、ボランティア活動の紹介やコーディネーションをしている「Benevol」「Benevol」や「Caritas」のベルン支部、またはスイス赤十字ベルン支部「SRK | CRS」（SRK | CRS）などにお問い合わせください。州の委託機関が、亡命希望者・難民分野のボランティア活動を担当していますので、下記のリンクからお問い合わせください。また、教会の難民相談窓口「KKF | OCA」（KKF | OCA）でも詳細を提供しています。



Kanton Bern
Canton de Berne

hallo-bern.ch
salut-berne.ch

スポーツ ・ 文化 ・ 教育

ベルン州では、スポーツ、文化、教育など様々なイベントが開催されています。これらの情報は、お住まいの自治体や観光協会で購入できます。カリタス (Caritas) のカルチャーカードがあれば、スポーツ、文化、教育イベントに割引価格で参加できます。カードはカリタスで申し込むことができ、審査があります。。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-bern.ch/ja/canton-of-bern/leisure

hallo-bern.ch

あたらしい町で生活をはじめるための便利情報
Kanton Bern